

## 第 52 回尚心派糸東流空手道大会 審判要項

この度は私ども主催の大会へのご協力まことにありがとうございます。  
選手、スタッフともに初心者が多い大会で何かとご不便をおかけすることもあるかとは存じますが、何卒よろしく願いいたします。

非常に複雑なルールですので、ここでは確認が必要と思われる事項のみ記載し、詳細は審判会議で説明いたします。

### ○会場

光が丘体育館 練馬区光が丘 4-1-4 光が丘駅より徒歩 5 分

8:45 に入場してください。

体育館玄関の左側に小さな扉があります。そちらからご入場ください。

### ○審判会議

2 階会議室 玄関から入って左 階段を上がってすぐ 揃い次第開始

### ○昼食

審判会議を行った会議室に弁当を用意いたします。

スタッフ不足により昼食係がおりません。恐れ入りますがセルフサービスでお願いいたします。

### ○形予選

15 点満点整数制

10 点を満点の目安として、10 点を出した後にそれを超える選手が出た場合は 15 点まで使用可能。

1 回目、2 回目は基本形(※1)

3 回目は以下から選択し、1 回目、2 回目で使用した形も使用可能

基本形(※1)

全空連指定形のセイエンチン、バツサイダイ、マツムラローハイ、ニーパイポ

尚空連制定形(※2)

※1 全空連基本形 2 もしくは尚空連指定ピンアン形を指す

※2 尚空連のローハイ、ジイン、シホウクーシャンクー、ニーセイシ、ゴジュウシホ、スーパーリンペイを指す。同名でも他流派の形は含まれない。

コートごとではなく、その種目全体 3 位（同点含む）まで決勝進出  
出場人数が少ない種目は予選を行わず決勝のみを行う。

○形決勝

審判 3 名による 10 満点の整数制（カットなし）

演武可能な形は、予選 3 回目と同じく、基本形、指定形、尚空連制定形

予選で使用した形も使用可能

同点の場合は再演武で、同じ形を繰り返し使用してよい

同点が 2 名の場合は同時演武でフラッグにて勝敗を決する

同点 3 名の場合は点数制にて再演武

○組手

着用必須の防具 メンホー、メンホーシールド(テープ代用可)、拳サポーター※1

ボディプロテクター(高校、一般、マスターズは任意)、

金的サポーター(小学 5 年以上男子必須)

シンガード、インステップガードは任意

全種目 1 分間フルタイム 6 ポイント先取

審判 2 名のミラー方式

審判配置 (五十音順 敬称略)

決勝 A コート

小林甲子夫 丹野宣徳、横瀬幸男

決勝 B コート

阿部和昭 神崎正行 小林寿子

1 コート

神崎祐樹 蛭間一雅

2 コート

伊澤達男 山口道人

3 コート

斉藤誠一 名尾仁志

4 コート

神崎拓也 柴田健志

5 コート

島俊一 野田ルミ

6 コート

河内晋太郎 中澤将己

運営

柴田洋平 野田真一